

# Equality

誰もが平等の権利を持つ社会へ

102号

2022 文京区男女平等センターまつり

文京区男女平等センター

# 第37回 男女平等 センターまつり



～きのう きょう あしたへ～  
ジェンダー平等は やさしい平和な社会から

23日（日）講演会

「人生って 素晴らしい!!」

講師 若宮正子さん



## 略歴

58歳からパソコンを独学で習得  
2017年 ゲームアプリ「hinadan」を公開  
これにより米国アップル社CEOよりWWDCに特別招待  
2017年より数々の政府主催会議の構成員を務める  
2018年国連社会開発委員会のイベントで講演  
2020年国連人口基金のイベントで講演  
2021年台湾政府デジタル担当の政務委員  
(IT担当大臣) オードリー・タンさんとのトークショーを行った

## 現在

NPOブロードバンドスクール協会 理事  
メロウ倶楽部 副会長  
熱中小学校教諭（一般社団法人熱中学園）  
公益社団法人 NEXT VISION理事  
デジタル田園都市国家構想実現会議構成員  
デジタル庁デジタル社会構想会議構成員  
総務省デジタル活用支援アドバイザーリーボード構成員  
著書「老いてこそデジタルを。」他  
エクセルアートの創始者



熱気あふれた会場

10月22日（土）、23日（日）にわたって、男女平等センターまつりを開催しました。今年は、3年ぶりに舞台発表とお茶席が催されました。そのほかメイン展示、登録団体パネル展示やワークショップ、また講演会、映画会を企画しました。天候にも恵まれ、大盛況の二日間でした。

## ライブで素晴らしい!!

若宮正子さんは、現在87歳、最高齢のアプリ開発者です。多くの講演をされていますがほとんどがオンラインです。今回、念願の対面での講演が実現し、会場に定員いっぱい参加者が集まりました。秋らしくトンボと野菊をあしらったエクセルアートのブラウスをお召しになり、エネルギーギッシュに語られました。

- ①今日に至るまでの軌跡 ②すではじまっている未来と日本の今  
③ひとに優しいデジタル改革を目指して ④人生100年時代の未来を創造しよう

国連社会開発委員会などグローバルに活躍されていますが、国連の調査で「しあわせな国ランキング1位」のデンマーク（日本は62位）の電子政府化の背景や状況について言及されました。しかし、若宮さんが目指すのは、効率化や経費節減だけを目的としたIT化ではなく、高齢者や弱者にもやさしい、「誰も取り残されないデジタル改革」です。たとえば、介護を受ける時なども機械の方が微妙な要望に対応することもあります。

人生100年時代、ITを取り巻く世界は日進月歩です。老いも若きも子どももあらゆる年代に渡り、学習は大切です。会場の皆様からも「エネルギーをいただきました。」という声が聞かれ、感動が伝わってきました。

## 「何歳からでも人は変わる！」

デジタル機器という翼で、世界中に向けて情報発信！年齢に関係なく物事を前向きに考えるお姿に、とても感銘を受けました。国内の限界地域でも、Wi-Fi環境があれば自宅から商品の注文や交流が可能、家族の安否確認ができるメリットを話され、実際に交流倶楽部で活躍されています。

また、海外にもお一人で出掛け、デジタル先進国のエストニアでは、現地の日本人の方と一緒に、デジタル機器使用のアンケートを取ったお話がとても新鮮でした。

高齢者の84%が電子サービスを利用し、デジタル化で暮らしの幸福度は向上したとのこと。

自立が必要なEU加盟国内の事情もあり、日本との違いも感じました。

最後に「人生100年時代、子どもたちを勉強嫌いにさせないで下さい！未来を予測して多様な世界に出ていけるようにしてください。また、大人も型にはまらないで様々な経験によりスキルを上げ、AIと共存できるように発酵&熟成していくことが必要です」と話され、若宮さんご自身、まだまだ学んで成長していきたいと結ばれました。

様々なお話から、改めて年齢に関係なくいつからでも変われることのすばらしさを教えていただいた貴重な時間でした。

3年ぶりの開催！

## 22日（土）舞台発表

舞台発表は3年ぶりでもとても賑やかで楽しい時間となりました。  
団体に活動できることの貴重さを改めて感じました。



文京新婦人コーラスあしたば



手話ダンス花藻会



扇和会



脳トレ合唱団



カウ・ガールズ



ボランティア音楽会あおぞら



文京花笠愛好会

### まつりアンケートより抜粋

- 平等センターから歌声がきこえて立ち寄りました。みなさんの美しい歌声に聞き入るうちに長く滞在してしまいました。
- 舞台発表が3年ぶりのせいか、みなさんとっても楽しそうで一生懸命な様子が伝わってよかったです。

## パネル展示

登録団体がパネルや多彩な作品を展示しました。各団体の日々の活動の様子を知ることができる貴重な機会となりました。



ストロベリーキャンドル



本郷絵手紙  
あいあい倶楽部



新日本婦人の会文京支部



ぶんぶんフォーラム



町歩きとことこ会



文京区更生保護女性会



女性会議文京支部



女性差別撤廃条約実現  
アクション東京



東京第一友の会文京方面



翔の会



「慰安婦」問題ゼミ

## まつりシネマ

### ひまわり 50周年HDレストア版



© 1970 - COMPAGNIA CINEMATOGRAFICA CHAMPION (IT) - FILMS CONCORDIA (FR) - SURF FILM SRL, ALL RIGHTS RESERVED.

1970年に日本で公開され、ソフィア・ローレン主演の映画の中で大変人気の高かった作品です。

第二次世界大戦下、戦争によって引き裂かれた夫婦の物語で、「戦争とは何か」を考えさせられます。

ウクライナの地に咲くひまわり畑が印象的で、いまだ争いが続くなか、平和の大切さを改めて感じました。

テーマである「ジェンダー平等はやさしい平和な社会から」に因み選定しました。

出演：ソフィア・ローレン

マルチェロ・マストロヤンニ

監督：ヴィットリオ・デ・シーカ

1970年／イタリア

### まつりアンケートより抜粋

- 20代で見た時よりも映像がきれいでびっくりした。
- 最初に映画の趣旨説明が手話通訳であり、大変良かったです。手話通訳さんのますますのご活躍を！

## お茶席

今年は、3年ぶりにお茶席を開くことができました。目の前で点てられたお茶を味わい、お茶室では飾られた掛け軸やお花を愛でる、ゆったりとした時間が流れました。



22日（土）表千家「和楽会・ほととぎす」



23日（日）裏千家「洗心会」

## ワークショップ

22日（土）、23日（日）、3団体がワークショップを開催、予想を上回るたくさんの方が参加し楽しい交流の場となりました。



ぶんぶんフォーラム  
「地球にいいことしていますか？」



日本スぺラ協会「ゲーム体験中」



「慰安婦」問題ゼミ  
「女性への暴力禁止について考える」

### まつりアンケートより抜粋

- 日本スぺラ協会：ゲーム体験は、見てるだけでも面白い。
- 「慰安婦」問題ゼミ：各地の男女平等の取り組みが参考になり、地域に活かしていきたい。
- ぶんぶんフォーラム：資源ごみの考え方が少し変わりました。少しでもごみを減らしたい。

## 資料コーナー

### 多様性ってなんだろう？

～様々な価値観を持つ人々が共に暮らす社会を生きる～

広報誌「Equality 101号」で資料コーナーの本を紹介し、今回の「多様性」をテーマにした書籍の展示へと繋がりました。広報誌は、ホームページからご覧になることができます。



話題の本や幅広い年代向けの本を紹介



行政資料やビデオ等のメディアも所蔵

## メイン展示

# The Money

～若者・女性・高齢者～



昨年、二十歳になった息子宛に、年金事務所から封書が送られてきました。息子宛なので、中身は見ませんでした。今年、息子の机に無造作に置かれていた【督促状】と書かれた書類の金額を確認してびっくり！20万円近い金額が書かれていたのです。バイトをしていない息子には到底払えない金額。というか年金を払うためにバイトって??という気がします。息子が払う年金などそれまで気にしていなかった私は、にわかに慌て、年金事務所に確認し、学生の間は留保できる仕組みがあることなどを知りました。

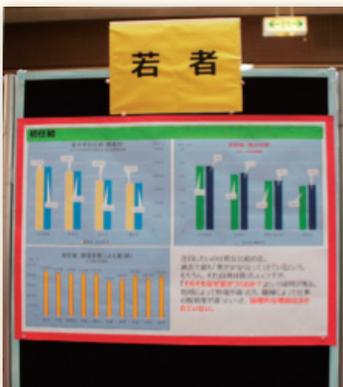
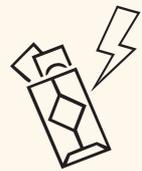
一方で女性の貧困、生理用ナプキンが買えないなどのニュース、そして高齢になって、薬代を払うと家賃が払えないという老夫婦を取り上げたテレビの特集……。

『一体いまの日本、どーなってるの？私の老後は大丈夫なのか??』という不安が沸き、それなら一度、お金についてデータを使って明らかにしてみよう、ということで今回この企画「THE MONEY ～若者・女性・高齢者～」をまとめました。現状を知り、みなさんに何かひとつでもヒントになる情報をお届けできたら幸いです。

(大内 悦子)

若者の

Money



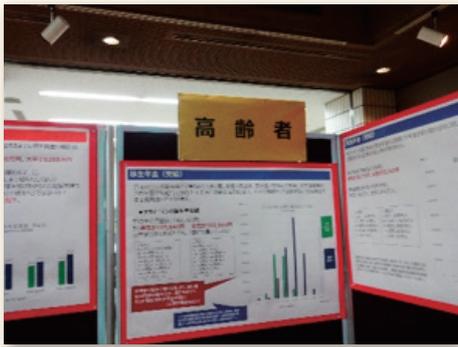
初任給の時点で既に男女差が。給料から年金や奨学金の支払いをすると、生活は厳しい。

女性の

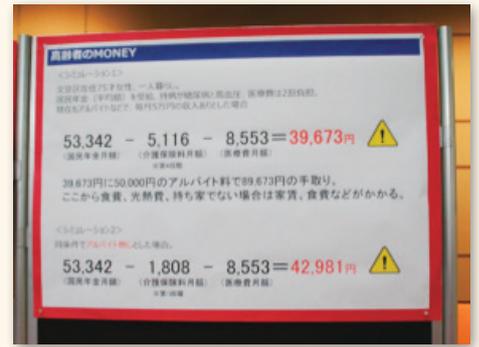
Money



生涯賃金は、大卒で男女差なんと約五千万円！避妊の為の薬や生理にかかる費用も高額。



年金から  
医療費+介護保険料  
を差し引いた金額を  
シミュレーション。  
老後に必要な  
お金を検証。



文京区長に実行委員が説明



グラフやデータで明らかになる  
お金の事実。実態が浮き彫りに。

### まつりアンケートより抜粋

- テーマが明確で、とても分かりやすく、問題提起をしっかりと伝えていたと思います。このような情報発信はとても大切だと思いました。
- 若者も高齢者も女性も、本当に生活が大変であることが分かります。
- データに基づき分かりやすく、貧困の実態が伝わって身にしみました。

## フェムテック

### フェムテックってなに？

femaleとtechnologyを合わせた造語。女性が自分の身体をメンテナンスしながら、自分の人生を自分らしく歩むための支援のひとつ。

女性の性に関することを社会の課題として共有しあい、QOLを向上させるための取り組みのこと。

(Quality of Life = 生活の質)



何に使うの分かりにくい  
商品を実行委員が説明

### まつりアンケートより抜粋

- 知らなかった物や使用方法が分からなかった物を、新しく知ることができて良かったです。
- 初めて聞く言葉でした。もっと世の中に広まることを願っています。
- 生理用品等の説明をしていただきました。母親が知らないと子どもに教えることもできないので、大変参考になりました。

## 文京オレンジデーキャンペーンを実施しました

11月25日は、国連の定める「**女性に対する暴力撤廃の国際デー**」です。

UN Women（国連女性機関）は、「オレンジ色」を暴力のない明るい未来を象徴する色として、11月25日から12月10日（人権デー）までの16日間、街中をオレンジ色に染める呼び掛けを世界中で行いました。文京区もUN Women（国連女性機関）日本事務所と協力して暴力撤廃を呼び掛けました。

### ●パネル展示

文京シビックセンター1階ギャラリーシビックで、DV（ドメスティック・バイオレンス）等の暴力防止についての啓発や、相談窓口の紹介を行うパネル展を行いました。会場内には「女性に対する暴力撤廃を祈るツリー」を設置し、来場者からメッセージを募りました。

### 来場者から届いたメッセージ（一例）

- 世界の女性と女兒に笑顔を!!
- 女性・女兒が“NO!”と言える世の中に
- 全ての女性が自分らしく生きられますように…



その他、文京区女性団体連絡会を始め、区内の大学・団体など大勢の皆様にご賛同をいただきました。ご協力ありがとうございました。

### ●暴力防止啓発 メッセージ動画

文京シビックセンター地下2階マルチビジョン等で、区長と区内協力団体のメッセージ動画を放映しました。

一部、区YouTubeチャンネルからも視聴できますので、区ホームページ内リンクからぜひご覧ください。



▲区HP

### 協力団体（敬称略）

文京区女性団体連絡会  
（公財）日本バスケットボール協会  
（公財）日本サッカー協会  
UN Women（国連女性機関）日本事務所

### ●犯罪被害者支援出張相談所

故意の犯罪行為により身体的な被害を受けた方やそのご家族・知人など、犯罪被害者の方のために、区内警察四署（富坂、本富士、大塚、駒込）の協力により、相談会を実施しました。

※例年実施している、シビックセンター25階三角屋根のオレンジライトアップは議場天井の改修工事のため、実施しませんでした。

## 文京SOGIにじいる映画会「his」を開催しました

日時：令和4年12月16日（金）午後1時30分～午後5時、午後6時30分～午後8時50分

会場：文京シビックホール 小ホール

ゲスト：KOTFE（勝山こうへい）氏【シンガーソングライター／元警察官】

屋成和昭氏【(株)アウト・ジャパン代表取締役】



男性同士の恋愛を通し、新しい家族のかたちを描いた人間ドラマ「his」を上映しました。昼の部では、上映後にゲストをお迎えし、映画の内容を深めるトークライブを行いました。お二人の温かいお人柄により終始和やかな雰囲気の中、来場者の方々がSOGIについて理解を深める機会となりました。

### 来場者のご感想（一例）

- LGBTQ当事者のお話を直接聞くことができ、社会環境からの刷り込みや思い込みがなくなればいいのにと思いました。
- 性の多様性について考えるきっかけになりました。これから人としてあたたかく見守っていける社会になればと思います。
- 周囲の理解が広がるよう、このイベントで得たことを周りに伝えます。

# カラーリボンフェスタを開催しました

日時：令和4年8月2日（火）午前10時～午後6時、3日（水）午前10時～午後3時  
会場：文京シビックセンター1階 ギャラリーシビック

カラーリボン（アウェアネス・リボン）は、社会運動や社会問題に対して、支援や賛同をさりげなく表す方法として用いられています。様々なリボンの意味を知り、支援につなげるため、13種類ものリボン活動を一堂に会した展示会を行いました。

来場者からは「こんなにたくさんのリボン運動があることを知らなかった」「娘の宿題のために来場したが、興味を持って見学することで世界が広がるように感じた」「誰かのためになることを始めたいと思った」といったご感想をいただきました。



## カラーリボン紹介

### パープルリボン

女性への暴力の根絶をはじめ、すい臓がんの啓発など社会や医療の各分野で用いられています。



### レッドリボン

UNAIDS（国連合同エイズ計画）のシンボルマークにも採用されている、エイズへの理解と支援を象徴するマークです。



### レインボーリボン

平和やSOGIコミュニティを象徴する6色のレインボーフラッグから、多様性を認めるシンボルとして用いられています。



### イエローリボン

障害のある人もない人も、共に暮らし全ての人が参加できる社会を作っていくためのシンボルです。



区ホームページにて全ての参加団体を紹介していますので、ぜひご覧ください。▶



## 相談時間拡充！悩みの相談をカウンセラーがお受けしています

区では、夫婦、パートナーや親子などの家族関係、職場や地域での人間関係、性被害、SOGI（性的指向や性自認）などの相談をカウンセラーがお受けする「文京区男女平等センター相談室」を開設しています。

面談・電話による相談のほか、SNS（LINE、Twitter）でも相談を受け付けています。まとまった時間が取れない方でも、気軽にメッセージを送ることができます。ぜひご相談ください。



### 来室・電話相談

☎03-3812-7149（要予約）

月・水・金曜  
午前10時～午後8時（受付は午後7時まで）

※祝日、12月28日～1月4日、男女平等センター全館清掃日を除く

### SNS（LINE、Twitter）相談

ID「@bunkyo\_soudan」  
で検索

火・木・土曜  
午後2時～午後8時  
（受付は午後7時30分まで）

※祝日、12月28日～1月4日を除く

詳細は区ホームページをご覧ください。▶



予告

# センターからのお知らせ

【女性活躍推進事業】 2023年3月4日（土） 14:00~16:00

## 「三遊亭歌る多・講演と落語の会」

講演 「女性落語家初真打への道・セクハラ、パワハラを超えて」

出演 三遊亭歌る多、三遊亭二之吉（前座）



旧態依然とした男性優位の落語界、セクハラ・パワハラを克服し、女性として初の真打に昇進した三遊亭歌る多さんが語ります。落語の後には、歌る多さんの踊りで締めくくります。

\*詳細は2月10日頃、区報やホームページ等でお知らせいたします。



## 【報告】「日本女性会議 in 鳥取くらし」に2名が参加しました。

2022年10月28日（金）・29日（土）

3年ぶりに現地に出向く会議、地方なのに、ネットワークが発達していること、ハイブリッド方式（舞台上に司会、遠隔でスクリーンに講師）でスムーズに進行したことが大きな驚きでした。

分科会10テーマのうち、第一分科会SDGs「未来創造コンテスト」で高校生の発表技術の高さ、第2分科会「性の権利と健康」産婦人科医 遠見才希子さんのお話に感銘を受けました。

記念シンポジウムでの女子大学生3人の発表とパネリスト上野千鶴子さん（リモート）の回答は、最も心に残りました。

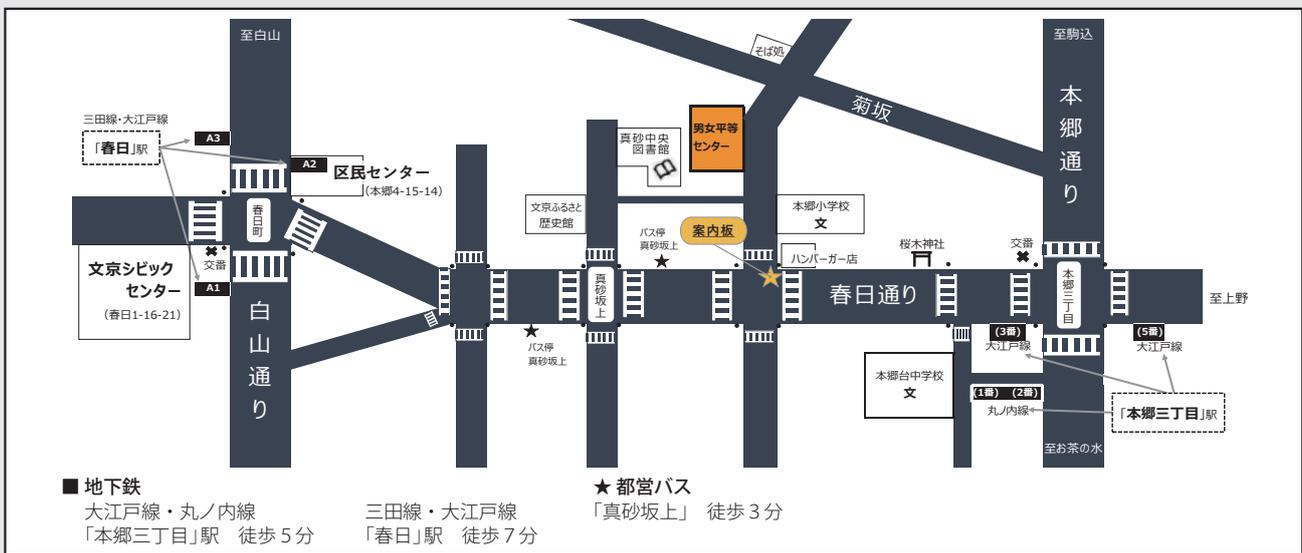
また、初日のお弁当は高校料理科の生徒が考案したものでしたが、美味しさと細部まで考え抜かれた内容には感動の涙が出るほどでした。若い人達の活躍が際立った「大会」でした。



〈高校生考案弁当〉

次回は、2025年に、奈良県橿原市です。

（大内・増田）



## 編集後記

2022年を表す漢字は「戦」でした。コロナ禍、戦禍、気候変動…世界中で、悲しい、悔しいことが多い年だったように思います。ですが、人類にはきっと希望があると信じて、表紙には光が差す写真を使いました。

より良い未来が来ますように…。

（近・面来）

2023年1月31日 発行 文京区女性団体連絡会会長 千代和子

編集担当 広報部 大内悦子・近麻希子・面来美保

〒113-0033 文京区本郷4丁目8番3号 Tel.03-3814-6159 Fax.03-5689-4534

文京区男女平等センターは文京区女性団体連絡会が指定管理者として管理・運営しています。